

ゆ り だ よ り

春日こども園
令和7年度 活動報告 NO. 2



<玄関壁面～海の中をのぞくと…>

海の中には何があるのかをみんなで話し合ったり、図鑑や絵本で調べたりしてイメージを膨らませ、下書きをしてから製作に取り組み始めました。本物に近い色になるよう保育者と一緒に絵の具をまぜて色をつくり、画用紙にぬりました。そこに鉛筆で形を書きハサミで切り、その上に本物らしく見えるように考えながら身近な素材を貼り、自分なりに工夫して作りました。自分で考えたり試したりするだけでなく、一緒につくる中で友達の表現の良い所に気付いて伝えたり、全体を見て必要なものを知らせてくれたりする姿が見られました。みんなの思いや力が重なりあい個性豊かな作品が出来上がりました。園に来られた際には是非ご覧ください。



<鍵盤ハーモニカ>

春日の学童指導員で小学校で音楽の先生をされていた澤根先生に、鍵盤ハーモニカの扱い方や弾き方などを指導していただきました。実際に自分の鍵盤ハーモニカから音が出ると、驚いたり、嬉しそうにしたりと様々な姿が見られました。指導していただく中でタンギングや指使いの仕方を少しずつ知り、自分で挑戦しています。上手くできずに戸惑う姿も見られますが、一つ一つ確認しながら進める中で、きれいな音、違う音が出ると喜んで、友達と音が合う楽しさ、美しさを感じたりできるようにしていきます。



<園外散歩（さつまいものつるさし）>

「玉ちゃん会」の御厚意でさつまいもの苗さしを体験しました。初めて経験する子が多く、地域の方に教わりながら実際に作物を植えることで、普段食べているものがどのようにしてできていくのかを知ったり、命をいただく感謝の気持ちを学んだりします。細くて長い苗を見て、「これがおいものになるの?」と不思議そうにしたり、「横向きに植えるってどうするの?」と他の種や苗の植え方との違いに戸惑ったりしていましたが丁寧に植えることが出来ました。畑までの道のりでは、交通教室で学んだことを思い出しながら歩いて行きました。就学に向け自分で安全を確認し判断できるよう園内でも廊下などで繰り返し行っています。



<きゅうりの苗植え>

きゅうりの苗を1人1鉢ずつ植えました。土を入れ苗を優しく丁寧に鉢の中に植えました。毎日水やりをする中で「黄色の花が咲いたよ」「もうすぐ背を抜かされちゃいそうだよ」などと変化を嬉しそうに話してくれます。最近では、小さなきゅうりが出来ている子もいて「早く大きくなれないかな?」「もう食べられるかな?」と収穫を楽しみにしています。野菜の栽培を通して食への興味関心につなげていきます。

<どろんこ遊び>

子ども達がずっと楽しみにしていたどろんこ遊び。友達と協力しながら「ここに池を作ろう」と穴を掘ったり「僕は穴を掘るから、水を持ってきてくれる?」「じゃあ私はもっと深く掘るね!」などと友達と役割を分担しながら遊んだり、「こっちの砂のほうがきれいなお団子の形になるかな?」と水の量を加減して試しながら楽しんだりする姿が見られました。だんだんと遊びがダイナミックになり、泥の上に寝転んで気持ち良さを感じる子や、土の性質の違いに気付き、驚く子もあり、自然の面白さや不思議さを実感していました。これからも様々な活動の中で、考えたり試したりして友達と一緒に遊びを作り上げる楽しさを味わえるようにしていきます。

<誕生会>

カスタネットのリズム合わせゲームをしました。誕生児の子が「タンタン」と叩いたら後に続いてみんなと同じリズムを叩くというゲームです。始めは簡単なリズムだったのですがだんだんと難しくなり、「あれ?合っていないぞ」「むずかしい!」「これは簡単」と笑いながらゲームを楽しみました。